

2005年7月12日

頂いたご意見

- ・ 全体的に・・・原子力発電は電気、機械、原子力、放射線化学、土木、建築などの様々な技術領域が相互に強いつながりを待ちながら支え、また、現場では関係企業も含め様々な方が関わる裾野の広い分野と思います。原子力に関わる技術者として共有すべき倫理観（行動の手引き）をまず明示し、その上で、特に原子力の専門家として求められる倫理観（行動の手引き）を明示したものと、使い勝手がよいと思います。

倫理委員会からの回答

貴重なご意見、大変ありがとうございました。委員会で慎重に検討させていただきました。その結果を以下に回答させていただきます。

原子力学会の倫理規程ですので、原子力学会会員皆が守るべき規範を示しています。原子力学会会員は必ずしも「原子力の専門家」だけでなく「原子力に関わる様々な分野の専門家」もいると考えております。そこで行動の手引も原子力に関わる技術者として共有すべき倫理観を示したものです。なお、特に原子力の専門家として求められる倫理観というものもあるとは思いますが、それについては各人が倫理規程を自分の言葉に置き換える段階で作っていただけたら、と存じます。